



【今日のテーマ聖句】「兄弟たち、わたし自身は既に捕らえたとは思っていません。なすべきことはただ一つ、後ろのものを忘れ、前のものに全身を向けつつ、神がキリスト・イエスによって上へ召して、お与えになる賞を得るために、目標を目指してひたすら走ることです。」フィリピ 3:13、14

2019年1月18日(金)

兄とわたしは、血のつながっている父から捨てられました。父はわたしたちがまだとても小さいときに母をおいて出て行ったので、わたしたちは父に会ったことがありません。わたしたちが父について知っていることは、彼が船乗りであり、背が高くハンサムで、そばかすのある赤み顔をしており、南部のアクセントで話していたことだけです。父を見つけ出そうと努力しましたが、すべては失敗に終わり、諦めました。なぜ父はわたしたちを捨てたのだらうかと思いつつ、大きくなりました。それはわたしの心に傷を残しました。

わたしは不器用で、遊び場のなにもないところで転びました。学校では笑いものにされました。髪の毛は短く、血色の悪いわたしの顔のまわりで四角く切られていました。典型的な8歳の子が示す幸せな目の輝きはありません。わたしはいじめと嘲笑の対象でした。

わたしはいつも一人きりで遊んでいたの、休み時間が1日のうちで最も嫌な時間でした。ですが、体育の時間はもっと嫌いでした。わたしが嫌いなキックベース、サッカー、野球といった競技をするからです。ボールを蹴り、ベースを回ります。子どもたちが並び、キャプテンがチームのメンバーを選びます。わたしはいつも最後に選ばれます。それぞれの位置につきますが、わたしは下手なので、1番遠いところに立たされるのでした。

チームが大きな声で叫びました。

「ティミーの番だから、もっと後ろに下がれ！」

ティミーはいつもボールを強く蹴ります。わたしはただ、腕を組んで立っていました。すると突然、叫び声がしました。

「まぬけなディウィーズ、ボールがそっちに飛んだぞ、キャッチしろ」

見上げると、ボールが自分のほうに飛んできています。手を伸ばすと、ボールをキャッチできました。「まぬけなディウィーズがボールをキャッチした」みな信じられない様子でした。少しのあいだ、わたしはヒーローでした。クラスメートにほめられたのです。しかし、それは

ほんの短いあいだで、わたしがボールを蹴るときには普通に返っていました。三振となり、チームはゲームに負けたのです。

不安と低い自己評価が10代、大人になってもつきまといました。子ども時代の出来事は、わたしたちがどのような大人になるかに大きな影響を与えます。しかし、そこに留まる必要はありません。わたしは苦々しさと怒りを抱えても当然でした。なにしろ、父親からは見捨てられ、友だちもなく、だれかに受容されたいがゆえにつけこまれたからです。それらの感情に気をとられればとられるほど、それが現実となってしまいました。まるでトゲのブーケを集めているようでした。ですが、過去の経験にしがみつくと、それがどんなに苦い経験であったとしても、抱えて生きていくにはとても重くなり、わたしたちの健康までむしばんでしまいます。否定的な感情の奴隷となってしまうのです。

最近になって、エレン・ホワイトの次の記述を読みました。

「人生という道を歩みながら、自分の間違いや欠点や失望ばかりを考えて、悲しみと落胆に満たされている人がたくさんいます。私がヨーロッパに行っていたとき、ある姉妹がちょうどこのような有様で、たいへん失望し、励ましの言葉を求めてきました。その手紙を読んだ夜のことですが、私はある庭園を歩いている夢を見、その庭園の持ち主と思われる方に案内されました。道すがら私が花を摘み、その高いかおりを楽しんでいると、そばを歩いていたこの姉妹は、道を遮っているつまらないあざみを見て、それを悲しみ嘆いていたのです。この姉妹は案内者に従って道を歩かないで、茨やあざみの中を歩き、『せっかくの美しい庭園で、このような茨があつては本当に残念なことです』と言うのでした。すると案内者は、『茨のことは気にしないでください。茨はあなたを傷つけるだけです。それより、ばらやゆりやなでしこを摘んではどうですか』と答えました。……過去の生涯の不愉快な思い出、罪や失望ばかりをかき集め、それらを語り、嘆き、落胆で打ちのめされて

しまうことは、決して賢明ではありません。失望した魂は暗闇におおわれ、心から神の光を閉ざしてしまい、ほかの人々の行く手にも影を投げかけます。」

(『キリストへの道』166、167 ページ)

わたしはトゲとバラを集めることを止めました。キリストがわたしの人生に入ってきてくださったとき、わたしはキリストの中にあるわたしを発見しました。わたしはかつて、なににもできない、やせ細った小さな女の子でした。しかし、神様の子どもとなりました。王の王の王女

です。(ペトロ1・2:9) わたしはもはや父親のない子どもではありません。神様がわたしの父親となりました(詩編27:10、ヨハネ16:27)。もはやだれもわたしを拒否しません。友人なき人でもありません。天におられるわたしの父が、わたしを友と呼んでくださるからです(ヨハネ15:15)。わたしには大きな価値があります。なぜなら神様がご自分の命をわたしにくださったからです(ヨハネ3:16)。

なんとすばらしい喜びの動機でしょうか!

## 祈りの時間の進め方の提案

※集会の時間に合わせて項目を減らしても構いません

### 【賛美の祈り】

- あなたの変革の力を賛美します。
- わたしたちをあなたの友として呼んでくださることを賛美します。
- あなたの子どもとして選んでいただいたことを賛美します。

### 【告白の祈り】

あなたが、わたしたちの生活の中の罪に勝利してくださることを求めます。過去の「トゲ」にこだわり、自分自身を落胆させてしまったことをお赦しください。わたしたちの罪を告白するときに、あなたは真実で正しい方であるのでわたしたちの罪を赦し清めてくださることを感謝します(ヨハネ1・1:9)。

### 【嘆願と執り成しの祈り】

- わたしたちの教会の指導者たちのために祈ります。あなたの民を導く上で重要な決断をするときに知恵をあたえてください。
- わたしたちに悪いことをした方々を赦せますように。あなたの恵みをあたえてください。癒しと回復をわたしたちの家族にあたえてください。
- 友のない方の友となり、愛情の必要な方へ神様の愛を表させてください。
- 子どもたちのために祈ります。障害と圧力に直面するとき、彼らを力づけ、あなたのために立たせてください。真理のために立つことができるように知恵ある選択をするように助けてください(イザヤ44:3、4)
- わたしたちの近くにいる人々の日々の必要に応えることで、キリストの無我の模範に従わせてください。医療宣教師、地域のボランティア、困窮している人々の友となれますように整えてください。
- 最後の日にあなたの教会が力強いリバイバルによって真の信心に覆われますように。天が落ちようとも真理のために立てますように。
- イスラム教の人々に福音を分かち合う方法を教えてください。彼らがあなたの恵みの提供に応答しますように。
- 昨年、日本のTMI(全員参加伝道)でまかれた真理の種が成長しますように。日本で働く人々、祈る人々を起こしてください。
- 祈りのリストの7名の方々のために祈ります。イエスが彼らをどれほど愛しているかを示してください。

### 【感謝の祈り】

- あなたの約束を感謝します。「あなたがたの中で善い業を始められた方が、キリスト・イエスの日までに、その業を成し遂げてくださると、わたしは確信しています。」（フィリピ 1：6）
- あなたの平安でわたしを満たしてくださることを感謝します。
- わたしたちが祈っている方々の心の中に、あなたがすでに働きかけてくださっていますことを感謝します。

### 【日本の伝道のための祈り】

- 昨年、日本における全員参加伝道でまかれた真理の種のために。
- 日本のために働き、そして祈る、働き手を送ってくださいますように。

### 【推奨する讃美歌】

希望の讃美歌 214 番 「ああうれしわが身も」

希望の讃美歌 248 番 「まことの平和を」

希望の讃美歌 286 番 「くしき主の光」

Songs of Hope 65 番 「平和こころ」

### 【神様の約束】

- 「父母はわたしを見捨てようとも／主は必ず、わたしを引き寄せてくださいます。」（詩編 27：10）
- 「もし神がわたしたちの味方であるならば、だれがわたしたちに敵対できますか。」（ローマ 8：31）
- 「女が自分の乳飲み子を忘れるであろうか。母親が自分の産んだ子を憐れまないであろうか。たとえ、女たちが忘れようとも／わたしがあなたを忘れることは決してない。」（イザヤ 49：15）